



▶たこ揚げに挑戦し猛ダッシュ  
『冬来たりなば春遠からじ』  
皆さまにとつて良い年でありますようにお祈りします。

年末に、市武道館と中村緑地公園で、親子たこ作り・たこ揚げ教室がありました。

たこ揚げは、正月の風物詩で、子どもの頃におもちゃ屋で買つてもうつた凧を、近くの広場や田畠のあぜ道で競つたこ揚げを終えた後に、「来年は、もう一回り大きいたこ揚げよう」と話しました。

今年は丑年。十二支の2番目で、子年にまいた種の中で芽が成長する時期とされています。

今年の私の夢は、コロナが終息して、マスクをせずに普通の暮らしができるようになることです。夢に向かつて、一日一日を大切に過ごしていくたいと思います。

たこ揚げでは、「夢」の文字が大きく書かれた縦2枚程もある大だこも、皆で揚げました。利根川の流れにそつて吹く北風を受けて、大空に舞い上がる大だこに感動しました。

市民の皆さんも、新しい年にいろいろな夢を描いていることと思います。夢を形に。皆さんのがかなう一年になるといいですね。

て揚げた思い出があります。当時の絵柄は、天高く子どもの成長を願う勇猛なものが多かったような気がします。今回、教室に参加した親子が作つた凧には、「鬼滅の刃」など人気アニメを描いたものが数多くありました。

たこを作り終えた後のたこ揚げでは、「夢」の文字が大きく書かれた縦2枚程もある大だこも、皆で揚げました。利根川の流れにそつて吹く北風を受けて、大空に舞い上がる大だこに感動しました。

市民の皆さんも、新しい年にいろいろな夢を描いていることと思います。夢を形に。皆さんのがかなう一年になるといいですね。